

「平成28年度 第41回二輪車安全運転推進運動」を実施します。

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会は、秋の全国交通安全運動に連動して9月11日（日）～9月30日（金）までの20日間、自動二輪車及び原動機付自転車を利用する人々の安全を確保し、安全で快適な二輪車社会を構築するため、二輪車安全運転推進運動を実施致します。

目的：二輪車利用者の安全を確保し、安全で快適な道路交通社会の実現に資するため、関係省庁の後援を得て、家庭・学校・職場・関係諸団体と連絡を密にし、二輪車の交通事故防止並びに二輪車の盗難予防及び被害早期回復を図ること。

期間：平成28年9月11日（日）～9月30日（金）までの20日間

主催：一般社団法人 日本二輪車普及安全協会

後援：内閣府、警察庁、国土交通省、文部科学省

協力：（一財）全日本交通安全協会（二輪車安全運転推進委員会）、（一社）日本自動車工業会
（一社）全国軽自動車協会連合会、（一社）日本自動車整備振興会連合会
（一財）日本モーターサイクルスポーツ協会、（一社）日本損害保険協会
カワサキ安全運転推進本部、スズキ安全運転推進本部、ホンダ安全運転普及本部、ヤマハ安全普及推進本部

運動の重点：「交通ルールの遵守・マナーアップ」を重点とした安全運転の指導

具体的推進項目

1 ヘルメットの正しい着用方法の指導啓発の推進とプロテクター着用の推奨

統一標語として、

「 あごひも、しっかり締めて（指一本入る程度）、正しくヘルメット

a n d 胸部プロテクターが胸部・腹部をガードする 」

ヘルメットを正しく着用していないため、衝突時にヘルメットが脱落して、頭部損傷で死亡にいたるケースが多発していることから、あごひもをしっかり締めることの重要性を指導啓発します。また、二輪車乗車中の死亡事故防止のためプロテクターの着用の効用と重要性について指導し推奨します。

2 グッドライダーミーティングの開催

二輪車運転者に対する、安全運転技能向上を目的とした参加体験型の安全運転講習会を開催します。実施に当たっては、特に初心者・女性・高齢者の参加促進と安全運転指導を充実し、警察及び関係機関・団体等との緊密な連携を図ります。また、安全やマナーに対する意識の向上を図るため、「グッドマナー JAPAN RIDERS 宣言」を募集します。

3 店頭個別安全指導活動

- (1) グッドライダーミーティングへの参加奨励や安全運転指導を行います。
- (2) グッドライダー防犯登録の加入促進、その際のグッドライダー宣言の励行並びに盗難車流通防止に効果のある二輪車盗難照会システムの加入促進を図ります。

4 街頭点検指導活動

- (1) 街頭における車両点検指導を通して、整備不良・不正改造車・自賠責付保のチェック及び復元指導等を推進します。
- (2) 二輪車の交通ルールの遵守、駐車マナーの向上等の指導啓発を推進します。

<二輪車安全運転推進運動ポスター>

一般社団法人
日本二輪車普及安全協会

あごひも、 しっかり締めて(指一本入る程度) 正しくヘルメット and 胸部プロテクターが 胸部・腹部をガードする

安全で快適な
バイクライフのために—
体験型実技講習会
グッドライダー
ミーティング
実施中!
[www.jmpps.or.jp/
safety/gm.html](http://www.jmpps.or.jp/safety/gm.html)

グッドライダー
ミーティング

ヘルメットと
プロテクターは
重要です!

二輪車死亡事故時の損傷部位の割合

損傷部位	割合
頭部	43%
胸部	28%
その他	11%
腕部	7%
脚部	5%

二輪車事故の場合、頭部(43%)
もしくは胸部・腹部(34%)の
損傷による死亡率が非常に高く
なります。あなたを守るために、
ヘルメットやプロテクターを
正しく装着しましょう。

平成27年中警察庁データ

安全基準をクリアしたものを
身につけましょう

PS C JIS

警察のセキュリティのために
グッドライダー 防犯登録
に加入しましょう。

JAPAN RIDERS

後援：内閣府 警察庁 国土交通省 文部科学省

第41回 二輪車安全運転推進運動

平成28年9月11日(日)～9月30日(金)

二輪車用プロテクター 装着のお願い

二輪車事故被害の軽減のために！
ヘルメットの着用はもちろん、あなたの身を守るために
二輪車用プロテクター や **エアバッグジャケット**
などを装着してください。

装着、二輪車用プロテクター！！

- 二輪車乗車中の事故死者の34%が胸部(胸骨)・腹部(肝臓)の損傷！！(平成27年中間報告書)
- プロテクタージャケットとボディプロテクターも

グッドライダー 防犯登録

に加入すると…

- 二輪車が乗車者のコンピュータに登録されます。
- ユーザーカードとステッカーが発行され、真の所有者であることを証明できるようになります。
- 盗難とステッカーを貼ることで、盗難防止につながります。
- 盗難や放置された場合は、警察及び二輪協の「二輪車盗難調査システム」との連携で、早急発見がされやすくなります。

ライダーはユーザーカードを発行

盗難が不審可を通知する

ステッカー買ってよかった

盗難して良かったです

バイクの安全な乗り方

あごひも、しっかり、乗車用ヘルメット！

二輪車乗車中の事故死者の49%が頭部の損傷！！(平成27年中間報告書)
安全な乗り方には、事故時にヘルメットが役立つ点があります。3分以内、ヘルメット装着率は3割を超えよう。

P90、90g未満のヘルメットはダメ！

ヘルメットは必ずあごひもを締めよう！

ヘルメットは必ずあごひもを締めよう！

ヘルメットは必ずあごひもを締めよう！

日常の点検はあなた自身のため！

ブレーキ
ブレーキパッドの厚さやブレーキオイルの量を確認しよう！

タイヤ
タイヤの空気圧や溝の深さを確認しよう！

ライト
ヘッドライトやブレーキライトの点検をしよう！

チェーン
チェーンの潤滑や調整をしよう！

バイクを安全に乗るためのケーススタディ

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会

case 1 必ず一時停止を！

このような状況で、右側から進行してきた自動車が発進した際に、右折または左折しようとして進もうとした場合、二輪車乗車者、最も多いケースです。

危険を避けるために注意すること

- 1 停止線前で必ず一時停止をして、左側の自動車を確認しよう。
- 2 一時停止後、同時に右折している乗客の動きが確認できるとして進もうとすると、一時一時停止して左側の自動車を確認しよう。
- 3 右側に見えぬ車が進行して、後方から車中進行者などが突っ込んでくる危険性があるため、必ず一時一時停止を確認しよう。

case 2 対向右折車に注意！

交差点で、対向の二輪車と右折する自動車との衝突が最も多い事故です。二輪車乗車者の多くは、対向の自動車から右折する自動車に注意して進もうとしますが、対向の自動車は、右折する自動車に注意して進もうとしない場合があります。

危険を避けるために注意すること

- 1 対向の二輪車はスピードブレーキよりも減速し、また、距離も取れるように進もう。そのため、一時一時停止して右折し始める車もありません。交差点では減速を強めて、右折車に注意しながら進もう。
- 2 右折しようとする車の進行を確認して、減速して右折を開始することがあります。「自動車の進行」を確認しないで、十分減速して交差点で進行し進もう。

case 3 カーブではスローダウン！

二輪車の転倒事故で多いのは、オーバースピードでカーブに入ってしまった後、減速を怠りながら減速と減速する、カーブ外側にみくららカーブアウトに陥るなどのケースです。

危険を避けるために注意すること

- 1 カーブでは、減速が最も重要です。カーブの手前で、十分減速をしましょう。
- 2 センターラインを越えてくる危険性を予測して、減速の姿勢をとり進もう。
- 3 カーブでは、前方の状況がわかりにくいので、カーブ手前で十分減速をして、前方をよく注意して進もう。

安全で快適なバイクライフを送るための交通ルール

あなたの基本知識を再確認！ PC・スマホ・ケータイで最新情報を知ろう！チャレンジ！

<http://www.jmpsa.or.jp/genchalle/>

ゲンチャレ 検索

スマホでバイクの安全情報へGO!!

一般社団法人日本二輪車普及安全協会は、二輪車ユーザーがより安全で快適なバイクライフを過ごせる社会をめざし、二輪車を取りまく環境の向上のために活動しています。

【 本件の関するお問い合わせ先 】
一般社団法人日本二輪車普及安全協会 安全普及本部
TEL 03-6902-8190